

# 「千葉市中央区8050問題を考える会」

## 活動報告

令和4年2月12日

代表： 

## 8050問題とは

80代の高齢の親と、50代の働いていない子どもが  
外になかなか助けを求められないまま過ごし、  
親が介護状態になったり、亡くなったりした後に、  
子どもが生活できなくなる問題

このような状況の方を中央区から一人でも減らしたい！

→中央区80・50問題を考える会を立ち上げました

## 参加メンバー

- ・千葉市こころの健康センター
- ・千葉市あんしんケアセンター
- ・千葉市ひきこもり地域支援センター
- ・中央区障害者基幹相談支援センター
- ・民生委員児童委員協議会
- ・千葉市生活自立・仕事相談センター中央
- ・千葉障害者キャリアセンター
- ・千葉市障害者グループホーム連絡協議会
- ・ちば地域若者サポートステーション

## 目的

8050問題を抱えるご家庭を早期発見し、  
地域で支える仕組みづくりを行う



1. 困りごとを相談できる地域づくり
2. 問題解決のための支援体制づくり

## 活動内容

1. 困りごとを相談できる地域づくり →8050問題を知ってもらうことから始める
  - ①市民向け講演会
  - ②啓発チラシづくり
2. 問題解決のための支援体制づくり
  - ①支援者向け勉強会（民生委員・ケアマネージャー・相談支援専門員など）
  - ②毎月の事例検討会

## 令和3年度 活動実績

### 1. 困りごとを相談できる地域づくり

#### ①市民向け講演会

#### ②啓発チラシづくり

### ①市民向け講演会(6月)

- ・6月 障害当事者・親向け講演会 於：千葉県教育会館  
約50名の参加（オンライン配信除く）



はち まる こ まる  
**8050**問題を考える  
 ～ひきこもりの高齢化 親亡き後を考える～

講演会 & 個別相談会  
 入場無料  
 どなたでも参加できます

講演会 10:00-12:20

第1部 10:00-10:50  
**8050問題**  
 ～ひきこもりの高齢化・親亡き後を考える～  
 講師 野澤 和弘氏

第2部 10:50-11:40  
**8050問題と医療**  
 講師 梶原 英徳氏

親亡き後の資産管理  
 講師 常岡 久寿雄氏

第3部 11:50-12:20  
**当事者座談会**  
 ～ひきこもり経験者が語る これまでとこれから～

個別相談会 12:30-14:00  
 協力団体スタッフが  
 直接お話を伺います。

2021年 9月11日(土)  
 10:00-12:20 講演会  
 12:30-14:00 個別相談会

会場 千葉県文化会館 小ホール

お問い合わせ・お申し込み  
 電話 043-445-7733  
 FAX 043-445-7785  
 メール chiba@8050@gmail.com  
 お申込みフォーム

主催 千葉県中央区 80・50 高齢者会 (中央区高齢者福祉事業) 後援 千葉県

## ①市民向け講演会(9月)

### 8050問題を考える ～ひきこもりの高齢化 親亡き後を考える～

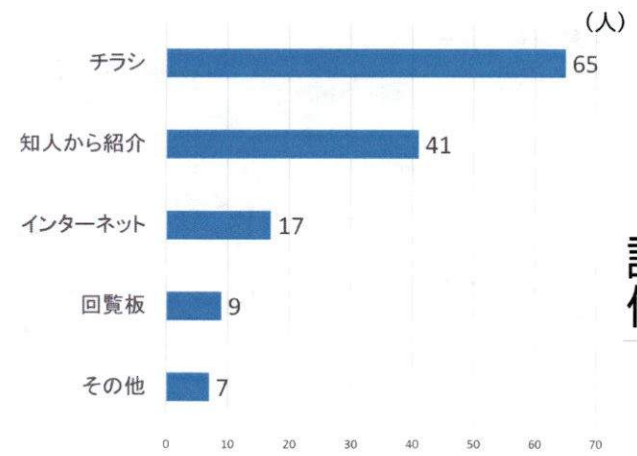
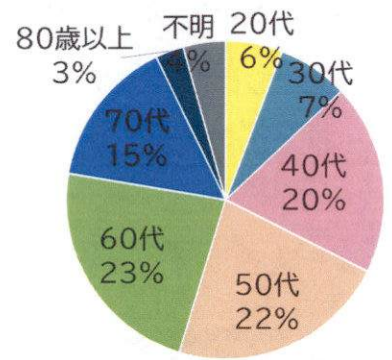
- ◆講演会 10時～12時20分
  - 第1部 8050問題  
 ～ひきこもりの高齢化 親亡き後を考える～
  - 第2部 8050問題と医療  
 親亡き後の資産管理
  - 第3部 当事者座談会  
 ～ひきこもり経験者が語る これまでとこれから～
- ◆個別相談会 12時30分～

・9月 一般市民向け講演会 於：千葉県文化会館小ホール  
 会場104人、オンライン69人／計173人参加



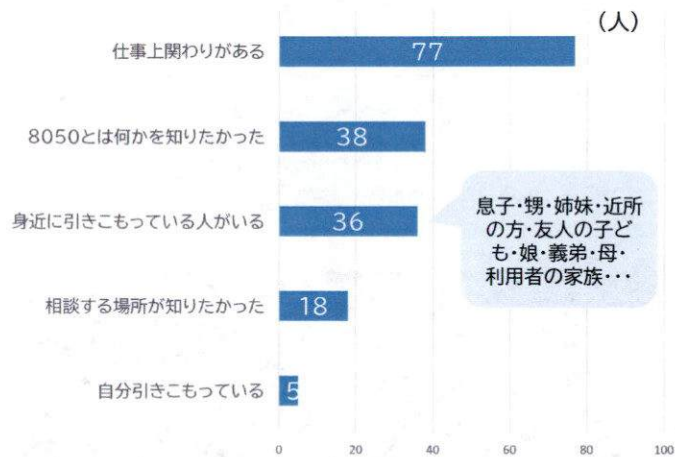
## 参加者の年齢別内訳

139人の回答



## 講演会を 何で知ったか

139人の回答



参加した  
きっかけ  
複数回答

## 第1部 8050問題 ～ひきこもりの高齢化 親亡き後を考える～ 植草大学副学長・教授 野澤和弘氏

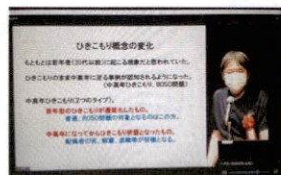
- ・ 少年問題への切込みなど興味深く聞きました。
- ・ 時代の流れによって生まれたものと感じました。
- ・ 「自己肯定感」「自己有用感」の違いが分かってよかった。
- ・ ひきこもっている事へのイメージが少し変わった。“自分を耕している”という部分など、よりそってあげる大切さを感じた。
- ・ ひきこもりが日本の独特の現象であること、引きこもる背景が理解できた。



## 第2部 8050問題と医療

千葉市中心の健康センター所長・医師 稲生英俊氏

- ・ 思い当たることがたくさんあった。身近な人を理解することも多少できるかも。
- ・ 8050型ひきこもりの特徴を知った。
- ・ 「依存症」「否認」とてもわかりやすく、資料もあり良かった。
- ・ 当事者の医療・福祉的な知識が深まった。
- ・ 本人が病院に行かないし、色々な所に行って相談するのもいいなと思った。



## 第2部 親亡き後の資産管理

たすく法律事務所・弁護士 常岡久寿雄氏

- ・ 思ったより手続きが大変ということが良く分かった。
- ・ 親が分かりやすく整理して準備しておくのと良いと思った。
- ・ 基本的なことがよくわかった。わかる所から整理しようと思った。
- ・ もう少し任意後見・法定後見を使うメリットを説明して頂ければよかった。
- ・ 具体的に行動することの重要性を理解した。事例がたっぷりあり、分かりやすかった。



### 第3部 当事者座談会

～ひきこもり経験者が語る これまでとこれから～

- ・ コロナ禍に、素敵なテーマを取り上げて下さり有難かった。自分でも何故こうなったのか、他人や家族に聞かれても分からなかった。しかし、少しわかったような気がした。当事者達の座談会は、とても私の気持ちを代弁して頂いたような気がします。
- ・ 3人ともやさしそうなパネリストとみられる。何かのきっかけにより一度踏み外すと復帰は容易ではないようだ。もっと簡単に復帰できる法制度が必要と思う。
- ・ ひきこもり支援センターと当事者の方との信頼関係あつての今日。素晴らしい座談会でした。ファシリテーターがあたたかかったです。

### 全体としての感想

- ・ オンラインで参加させて頂けるなんて、いい時代だなと思いました。野澤氏の「引きこもりもう少しポジティブに考えても良い」という発言にはっとしました。経験者の方々の発言の中からも、その方に合わせてもう少しゆっくり展開していくことも大切だと思いました。
- ・ 立場の違う先生方のご講演をお聞きすることが出来てとても勉強になりました。
- ・ 引きこもりの連鎖をどの年代からサポートしていけばいいのかというのは、国や歴史、文化まで遡っていかねばならないほど難しいことだと思いました。

### 個別相談会

- ・ 千葉市ひきこもり地域支援センター 5人  
(対応できず、名刺のみの方もいた)
- ・ 千葉障害者キャリアセンター 3人
- ・ 生活自立仕事相談センター中央 2人
- ・ 中央区障害者基幹相談支援センター 1人
- ・ 千葉市障害者GH連絡協議会 複数
- ・ 弁護士会 複数

➤ ここでの相談から、適切な機関への紹介も



### 今後の講演会への希望

- ・ 8050問題に関わる方のパネルディスカッション。当事者の話、親の経験談。
- ・ 就労できない人達が生きがいを持って生活するための仕組み、居場所、社会の在り方等。
- ・ 支援者としての取り組み方
- ・ 住宅に関わる問題、資産管理の問題。
- ・ オンラインでのひきこもり相談会
- ・ 引きこもりと病院のかかり方。
- ・ 親のネグレクトについて
- ・ それぞれの専門機関の役割、機能、活動内容などについて。
- ・ 共依存親子の支援法等。
- ・ 日本の子どもが抱える生きづらさなどの(政策に関する)問題点

# 1. 困りごとを相談できる地域づくり

①市民向け講演会

②啓発チラシづくり

### こんなご相談を受けています

子どもや高齢者を支える。もう何年も経っていない。ご家族の心配や不安が、誰かの手助けを待たず、一人で抱えきれなくなっています。こんなご相談を聞いて、一緒に考えてみましょう。

子どもや高齢者を支える。もう何年も経っていない。ご家族の心配や不安が、誰かの手助けを待たず、一人で抱えきれなくなっています。こんなご相談を聞いて、一緒に考えてみましょう。

子育てから介護まで、自分ももう老いてきた。子どもの成長や進学、就職、結婚、子育てから介護まで、自分ももう老いてきた。子どもの成長や進学、就職、結婚、子育てから介護まで、自分ももう老いてきた。子どもの成長や進学、就職、結婚、子育てから介護まで、自分ももう老いてきた。

こんなことで困っている方は、裏面の相談窓口へ①～⑥に相談できます！

### SOSが出せなくなる前に！社会的孤立を防ぐチェックリスト

チェックが入ったら注意！

- 高い金額、長期間の返済がある → ③家
- 家族や友人とのコミュニケーションがうまくいっていない → ②家
- 借金や借入、返済が滞り、つらい → ①
- 家族や友人と連絡がとれない → ④
- 生活費が足りず、生活が苦しい → ②家
- 借金や借入、返済が滞り、つらい → ①
- 家族や友人と連絡がとれない → ④
- 生活費が足りず、生活が苦しい → ②家

### こんな心配ありませんか？

こんな心配ありませんか？

- 生活費が足りず、生活が苦しい
- 借金や借入、返済が滞り、つらい
- 家族や友人と連絡がとれない
- 生活費が足りず、生活が苦しい
- 借金や借入、返済が滞り、つらい
- 家族や友人と連絡がとれない

ちょっと誰かに話してみようかな、と思ったら、裏面の相談窓口へ①～⑥に相談できます！

秘密は守ります

千葉県中央区 00-50 を有る会 中央区地域活性化支援事業

②啓発チラシ

### わたしたちがチームでお手伝いします

① 千葉市 生活自立・仕事相談センター

② 千葉市 障害者基幹相談支援センター

③ 千葉市 ひきこもり 地域支援センター

④ 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター

⑤ 千葉市 高齢者 あんしんケアセンター

⑥ ちば 地域若者サポートステーション

# 2. 問題解決のための支援体制づくり

①支援者向け勉強会

②毎月の事例検討会

②啓発チラシ

## ① 支援者向け勉強会

### ① 民生委員・ケアマネージャー・相談支援専門員向けの勉強会

・民生委員向け勉強会

7月 新宿地区、24名参加

2月 星久喜地区、まん延防止により中止

他、椿森地区など1月～3月にかけての勉強会が中止に

・障害者相談支援専門員向け勉強会（オンライン）

1月 中央区にある障害者相談支援事業所向け 18人

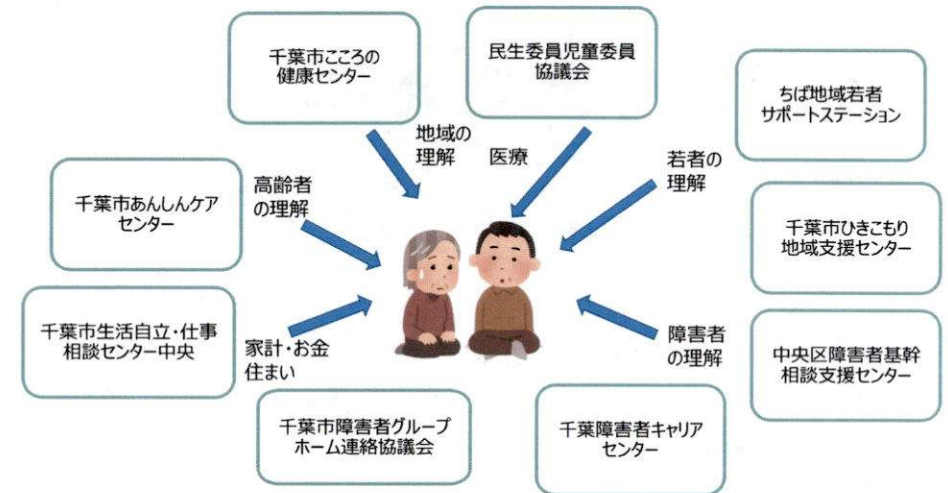
## 2. 問題解決のための支援体制づくり

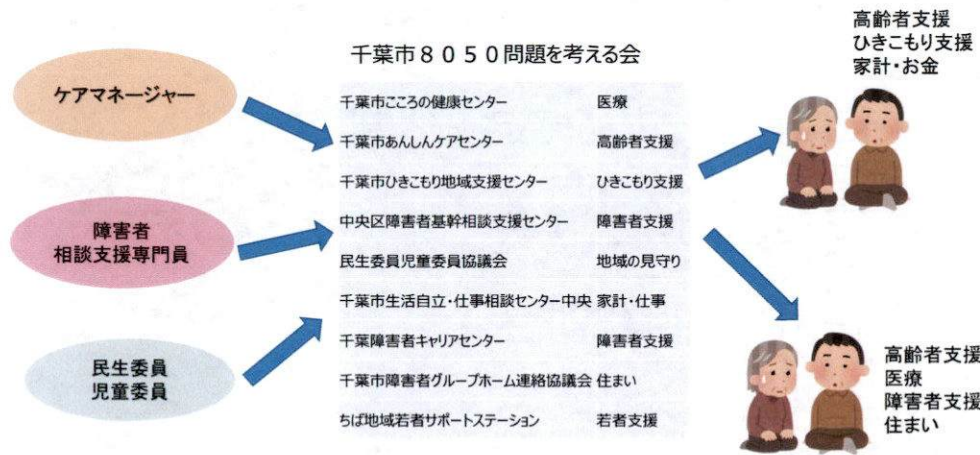
### ① 支援者向け勉強会

### ② 毎月の事例検討会

## ② 事例検討会

### ② 事例検討会 10月から毎月実施





## 令和4年度 活動計画

### 令和4年度～5年度の計画

1. 困りごとを相談できる地域づくり
  - ① 市民向け講演会（継続）
  - ② 町内自治会を対象にした地域勉強会（継続）
2. 問題解決の支援体制づくり
  - ① 専門職向け研修会の実施（継続）
    - 民生委員・ケアマネージャー・相談支援専門員向けの勉強会
  - ② 毎月の事例検討会（継続）

### 予算の使い方

#### ・市民向け講演会費用

【目的】8050問題を幅広く、中央区民に知ってもらうため

- ・講師報酬費
- ・講演会チラシ（デザイン費、作成費）
- ・会場使用料



## 新型コロナウイルス感染症対策

・人と人が対面するシーンでは、

- ① **ソーシャルディスタンス**を保ちます。
- ② **マスクの着用**します。
- ③ 会場の**換気**を行い、常に空気を入れかえます。

・**オンライン**も活用し、密状態が発生しないよう配慮します。

## 最後に

8050問題を抱える家庭が  
限界の状況になる前に支援につながり、孤立せずに暮らせる地域を目指す



「だれも孤立させない千葉市中央区」

はち まる ご まる

8050

問題を  
考える

講演会 & 個別相談会

入場無料

どなたでも  
参加できます

～ひきこもりの高齢化 親亡き後を考える～



日時  
2021年

9月11日(土)

9:15～ …… 受付開始  
10:00～12:20 …… 講演会  
12:30～14:00 …… 個別相談会



会場  
千葉県文化会館 小ホール



・JR千葉駅より徒歩 10分  
・JR千葉駅よりバス約 10分  
「郷土博物館・千葉県文化 会館前」下車徒歩 2分

当日受付  
OK



申し込み先・問合わせ先  
電話 … 043-445-7733  
FAX … 043-445-7785  
メール … chibachuo8050@gmail.com  
お申込みフォーム …



講演会 10:00～12:20

第1部 [10:00～10:50]

8050 問題  
～ひきこもりの高齢化・  
親亡き後を考える～

植草大学 副学長・教授  
野澤 和弘氏



講師 野澤 和弘氏  
1983年毎日新聞入社、1992年に東京社会部へ。いじめ、引きこもり、薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待などに取り組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から毎日新聞論説委員(社会保障担当)。2019年退社。

第2部 [10:50～11:40]

8050 問題と医療  
千葉市こころの  
健康センター所長・医師  
稲生 英俊氏



講師 稲生 英俊氏  
大阪大学大学院医学研究科博士課程修了。千葉大学医学部、木更津病院勤務を経て、2016年から千葉市保健福祉局高齢障害部こころの健康センター所長。医学博士、精神保健指定医。

親亡き後の資産管理

たすく法律事務所・弁護士  
常岡 久寿雄氏

講師 常岡 久寿雄氏  
2000年弁護士登録。当初より消費者問題、多重債務問題に取り組む。日弁連の貧困問題対策本部等に所属。現在はひと・くらしサポートネットちばの代表理事、千葉県弁護士会の社会福祉委員会の委員長も務める。

第3部 [11:50～12:20]

当事者座談会  
～ひきこもり経験者が語る  
これまでとこれから～

個別相談会 12:30～14:00

協力団体スタッフが直接お話を伺います。



# いわゆる 8050問題 とは？



80代の高齢の親が、50代の無職やひきこもり状態の子どもと同居し、経済的な困窮や社会的孤立に至る世帯が増えているという社会課題です（※1）

また「ひきこもり」とは、様々な要因の結果として①社会参加（就学、就労、家庭外での交遊など）を回避し、②原則的には6か月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形での外出をしてもよい）を指す現象概念（※2）で、2019年の内閣府の調査において、40歳～64歳までのひきこもり状態にある人は推定61.3万人いると発表されました（※3）。

ひきこもり状態にある方やそのご家族がこれだけいるにも関わらず、孤立してしまうのは、家庭の問題を外に相談することのハードルがあったり、抱えている問題も医療、介護、金銭面など様々であるため、相談すること自体が困難になってしまっているからではないでしょうか。私たち「千葉市中央区 80・50 を考える会」は今回の講演会を通じて、8050問題についての理解を広げ、相談しやすい社会にしていきたいと考えています。



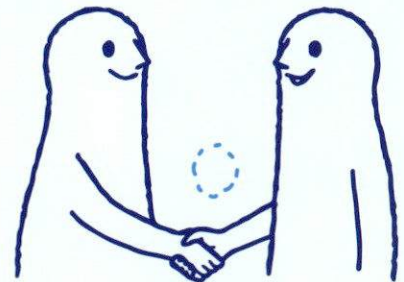
（※1）川北 稔「8050問題の深層「限界家族」をどう救うか」NHK出版新書 2019.8

（※2）厚生労働省「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」

（※3）内閣府「生活状況に関する調査報告書」2019.

## 協力団体・個別相談会参加メンバー

- 千葉市あんしんケアセンター
- 千葉市ひきこもり地域支援センター
- ちば地域若者サポートステーション
- 千葉市中央区障害者基幹相談支援センター
- 千葉市生活自立・仕事相談センター中央
- 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター
- 弁護士



## 新型コロナウイルス感染症対策について



(1) 来館前には体温測定、ご来場の際には必ずマスクの着用をお願いします。

また会場における新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

(2) ご本人及びご家族など、周囲に風邪症状のある場合や新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合には、参加をお控えください。



## お申込み [ FAX 043 - 445 - 7785 ]

FAXにてお申込みの方は以下にご記入し、送信して下さい。当日受付も可能です。

お名前

ご連絡先  
電話番号

ご住所

## こんなご相談を受けています



子どもが仕事をやめてから、もう何年も外に出していない。これからのことを話したいけど、ほとんど話ができないし、なんとか説得しようとするが怒ってしまう。こんなこと誰かに話せないし、どうしたらいいのか・・・

息子がもう長く家にいる。自分ももう90歳で自分のことをやるのがしんどいが、息子が家に人を入れるのを嫌がるので、ヘルパーさんを入れるのを断っている。自分が100歳まで生きるしかない・・・



学生時代からバイトはいつも長続きしなかった。子供の頃から集団生活が苦手で周りに合わせられなかった。なんとか新卒で就職した会社は雰囲気も良かったが、同時進行の仕事がこなせず、悩んでいるうちに寝れなくなり、体調も悪化し、退職した。自分にあった仕事を見つけたい。



数年前から、母の介護が必要になり、悩んだが自分が仕事を辞めることにした。母の年金と自分の貯蓄でなんとかやってきたが、そろそろ貯金も底をつきそう。一段落したらまた仕事をしようと考えていたが、長く社会から離れてしまい、どんどん自信がなくなってしまった。介護のことや、生活のことを相談したい。



このような困りごとがあったら、裏の相談窓口にご相談しましょう！

## SOSが出せなくなる前に！ 社会的孤立を防ぐ チェックリスト




- 長い期間、社会とのつながりや役割がない家族がいる
- まわりの人とのコミュニケーションがうまくいかず、外に出るのがつらい
- 借金があり、生活が苦しく、つらい
- 家賃が払えない
- 困ったときに相談できたり、手伝いなどを頼める人がいない
- 家の中がゴミや物であふれている、片づけられない
- 仕事が続き、将来が心配

このような困りごとがあったら、裏の①～③の総合相談窓口にご相談しましょう！

## こんな心配ありませんか？



ちょっと誰かに話してみようかな、と思ったら、裏の目に飛び込んできた番号に  
まずはお電話を 

 秘密は守ります

はちまる こまる  
千葉市中央区 80・50 を考える会  
中央区地域活性化支援事業

## 総合相談

### 仕事・お金

#### ① 千葉市 生活自立・仕事相談センター

「仕事が長続きしない」「仕事に就く自信がない」「生活で悩みがあるが、どうしたら良いかわからない」など、生活に困りごとや不安を抱えている方の相談をお受けします。

☎ 中央 043 - 202 - 5563

月曜日～金曜日  
(祝・休日および年末年始除く)

8:30～17:30

必要に応じて、中央区以外のお近くのセンターをご案内します。

## 総合相談

### 困ったら、まずはここ

#### ② 千葉市 障害者基幹相談支援センター

障害についてのワンストップの総合相談窓口です。生活の困りごと、障害福祉の制度のこと等幅広く相談をお受けします。障害があっても、なくても相談をお受けします。

☎ 中央区 043 - 445 - 7733

月曜日～土曜日  
(祝・休日および年末年始除く)

9:00～17:00

緊急の電話は24時間、365日対応。  
必要に応じて、中央区以外のお近くのセンターをご案内します。

## 総合相談

### 高齢者

#### ③ 千葉市 あんしんケアセンター

高齢者のみなさんやご家族、近隣の方などの、介護に関する悩みやその他の色々な問題に対応します。

【中央区内】

☎ 東千葉 043 - 216 - 2131

☎ 中央 043 - 216 - 2121

☎ 千葉寺 043 - 208 - 1222

☎ 松ヶ丘 043 - 420 - 8325

☎ 浜野 043 - 305 - 0102

月曜日～土曜日  
(祝・休日および年末年始除く)

9:00～17:00

それ以外の地域は、  
千葉市地域包括ケア推進課

☎ 043 - 245 - 5168

# わたしたちが チームで お手伝いします

## 障害のある方の仕事

#### ④ 障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター

働きたい障害のある方、障害が疑われる方のご家族や関係者の方からの相談をお受けします。各機関との連携による準備訓練等の提案、就職活動の支援(ハローワーク同行、職場見学、実習)、就労後の定着支援を行います。

☎ 043 - 204 - 2385

月曜日～金曜日  
(祝・休日および年末年始除く)

9:00～17:00

## ひきこもり

#### ⑤ 千葉市 ひきこもり地域支援センター

「ひとりですっと悩んでいる」「家から出ることができない」などのお悩みのあるご本人、ご家族等の相談窓口です。

☎ 043 - 204 - 1606

月曜日～金曜日  
(祝・休日および年末年始除く)

9:00～17:00

## 仕事・仲間

#### ⑥ ちば 地域若者サポートステーション

15歳から49歳までの現在無業の方を対象に、週20時間以上の就労を目指す支援をしています。個人面談とグループワークで就職に必要な力をつけ、職場体験などをし、就職まで継続的な支援をします。

☎ 043 - 351 - 5531

火曜日～土曜日  
(祝・休日および年末年始除く)

9:00～16:00